

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

製造者情報 会 社 ホーザン株式会社
住 所 大阪市浪速区幸町1-2-12
担当部門 製品企画 担当者 森 弘明
電話番号 06-6562-0023 FAX 06-6567-3115

整理番号 15017 作成年月日 平成13年11月30日

製品番号 C-17

製 品 名 切削油

2. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	石油系炭化水素混合物	塩素系極圧添加剤	硫黄系極圧添加剤
含有量 wt%	45~55	35~45	5~15
P R T R法	対象外	対象外	対象外
労働安全衛生法	通知対象物質：鉱油	対象外	対象外

3. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない
危険性 : 消防法 危険物第四類第3石油類
有毒性 : 塩素化合物を含有する。
環境影響 : 知見なし

4. 応急措置

目に入った場合 : 多量の水で15分以上洗眼し、刺激が残っていれば医師に相談すること。
皮膚に付着した場合 : 石鹼水で洗うこと。
吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移し、必要なら医療処置を受けること。
飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、直ちに医師の手当を受けること。
口の中が汚染されている場合には、水で十分に洗うこと。

5. 火災時の措置

消火方法 : 初期火災には粉末、炭酸ガス消火剤、乾燥砂などを用いること。大規模火災には泡消火剤を用いて空気を遮断すること。

消火剤 : 泡、粉末または炭酸ガス消火器を使用すること。水の使用は、火災を拡大し危険な場合がある。

6. 漏出時の措置

少量の場合 : ウェス等でぬぐい取り容器に回収し、法規に従い処分すること。

多量の場合 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除くこと。漏洩した製品はできるだけ容器に回収し、更にウェス等でぬぐい取り、法規に従い処分すること。流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

炎、火花、若しくは高温体との接触又は過熱を避けるとともに、みだりに蒸気を発生させないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度 日本産業衛生学会（1992年度版）：基油 3 mg/m³（ミストとして）
ACGIH（1992年度版）：基油 TWA 5 mg/m³（ミストとして）

設備対策 : ミストを発生させないこと。

保護具 呼吸用保護具 : 通常必要でない。

保護眼鏡 : 飛沫が飛ぶ場合にはゴーグル型

保護手袋 : 耐油性のものが必要

保護衣 : 付着する場合には耐油性のもの

9. 物理的及び化学的性質

外観等 : 淡黄色、液体

沸点 : 250°C以上

揮発性 : なし

比重 : 0.99 (15°C)

初留点 : 250°C以上

溶解度 水 : ほとんど0%

粘度 : 29.1mm²/s (40°C)

10. 安定性及び反応性

引火点 : 176°C

可燃性 : あり

発火性（自然発火性、水との反応性） : なし

酸化性 : なし

自己反応性・爆発性 : なし

安定性 : 安定

反応性 : あり（強酸化剤との接触を避けること）

1.1. 有害性情報（人に着いての症例、疫学的情報を含む）

皮膚腐食性	: なし
刺激性（皮膚、眼）	: 長期又は繰り返し接触する場合、刺激性のある恐れあり。
感作性	: 知見なし
急性毒性（50%致死量等を含む）	: 5g/kg～15g/kg（基油）
亜急性毒性	: 知見なし
慢性毒性	: 知見なし
がん原性	: 知見なし
変異原性（微生物、染色体異常）	: 知見なし
生殖毒性	: 知見なし
催奇形性	: 知見なし

1.2. 環境影響情報

分解性：知見なし 蓄積性：知見なし 魚毒性：知見なし

1.3. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し最後まで確認すること。焼却する場合は、消防法で定める基準に従い処理すること。燃えがらについては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い処理すること。

1.4. 輸送上の注意

火気に注意すること。運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にすること。

1.5. 適用法令

- 「消防法」 …危険物第四類第3石油類（非水溶性液体）
- 「水質汚濁防止法」 …油分排出規制（5mg/L許容濃度）ノルマルヘキサン抽出分として検出される
- 「海洋汚染防止法」 …油分排出規制（原則禁止）
- 「下水道法」 …鉱油類排出規制（5mg/L）
- 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」 …産業廃棄物規制（拡散、流出の禁止）
- 「労働安全衛生法」 …通知対象物質（鉱油）

1.6. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料・データ等に基づいて作成しておりますが、製品の適応性・安全性を保証するものではありません。取扱いには十分注意してください。

このデータの使用による損失や損害について一切責任を負いません。

ご使用者の責任において安全対策を実施の上、取扱い願います。

参考文献

- *中毒ハンドブック 第11版 山村 秀夫 監訳 廣川書店
- *Clinical Toxicology of Commercial Products(5th)(1984)